# 東京都あきる野市
# 下水道事業　経営戦略（案）

計画期間：令和7年度～令和16年度

令和３年３月策定

令和７年３月改定

あきる野市　下水道事業経営戦略

# 目次


Ⅰ　下水道事業の現状

1. 経営戦略策定及び改定の背景と目的---------- 3
2. 本戦略の対象となる事業の現況---------- 6
3. 経営状況分析---------- 11

Ⅱ　今後の予測と予測に基づく経営の基本方針

1. 将来の事業予測---------- 23
2. 投資及び経費の将来予測---------- 27
3. その他の予測---------- 28
4. 経営の目標・基本方針---------- 29

Ⅲ　投資・財政計画（財政シミュレーション）

1. 公営企業会計における前提条件---------- 34
2. 投資・財政計画の計算根拠---------- 34
3. 投資・財政計画の策定---------- 34
4. 投資・財政計画を踏まえた今後の取組---------- 43

Ⅳ　経営戦略の取組体制

1. 推進体制---------- 47
2. フォローアップ---------- 47

本経営戦略における用語解説---------- 48


本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

# はじめに

## (1)本経営戦略について

あきる野市(以下「本市」という。)は、秋川市と五日市町との合併(平成7年9月)によって誕生した、東京都多摩地域に位置する自然豊かなまちです。市域は、市内を流れる秋川と平井川の二つの川を軸として、比較的緩やかな秋川丘陵、草花丘陵に囲まれる平坦部と、奥多摩の山々に連なる山間部から形成されています。

首都圏の住宅都市として発展してきた本市は、都市の健全な発達と公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図るため、公共下水道事業(国土交通省所管)と、合併処理浄化槽設置整備事業(環境省所管)によって汚水処理施設の整備を進めてきました。

人口減少や少子高齢化の進行による地域経済の縮小、大規模自然災害の頻発による防災意識や環境保全意識の高まりなど、本市を取り巻く周辺環境は新たな局面を迎えています。

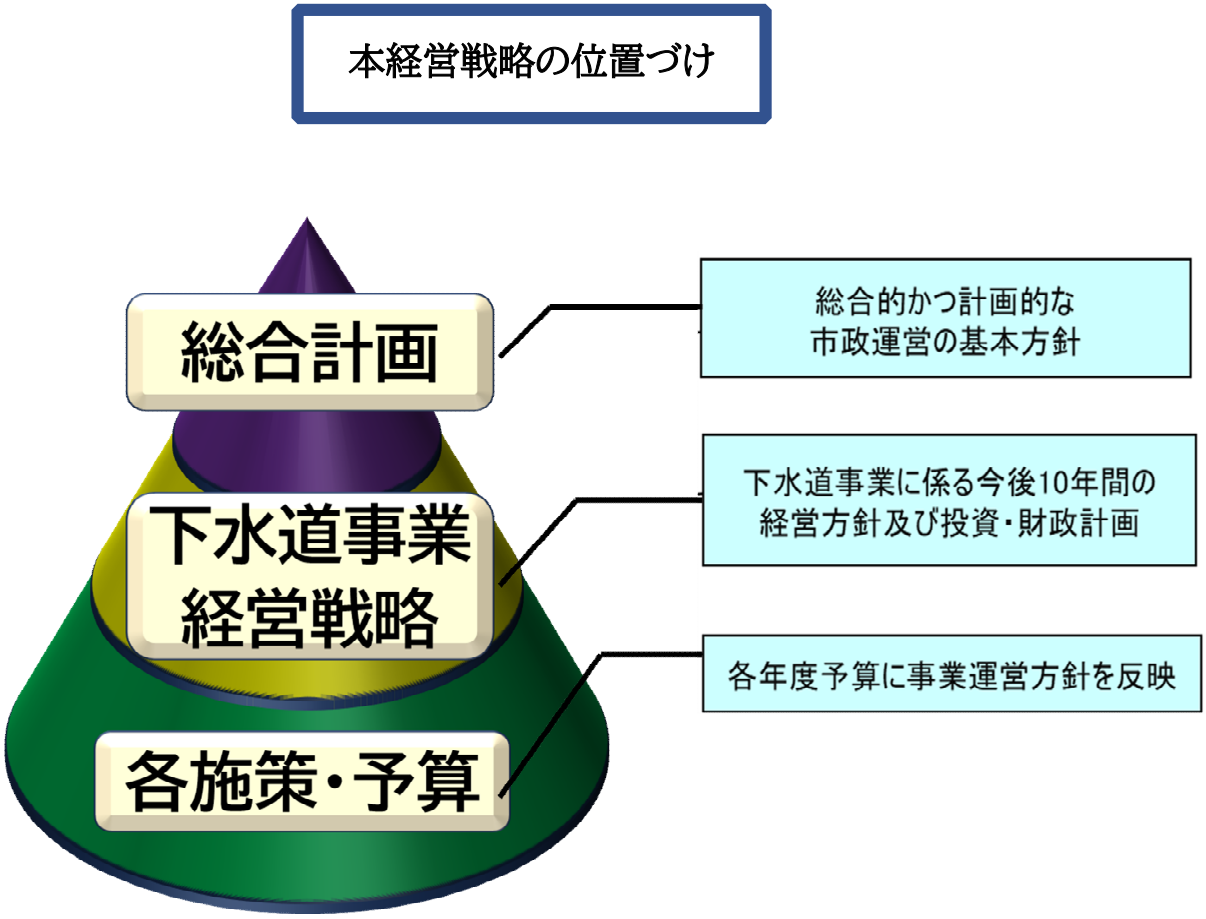
社会経済情勢の多様な変化のもとで、市民の安全で衛生的な暮らしを支える下水道事業を今後も安定的に継続していくためには、現状の適確な把握と分析に加えて、中長期的な視点からの将来環境の予測と、計画に沿った戦略的な経営による持続可能性の向上が必要となっています。

こうしたことから、迅速かつ効率的な事務事業の遂行を可能とする機動的な組織体制を確立し、財政基盤の強化を図ることで、公営企業として、住民生活にとって重要なインフラサービスである下水道事業を将来にわたって安定的に継続することができるよう、中長期的基本計画として、令和3(2021)年3月に、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までを計画期間とする経営戦略を策定しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響等により、状況が急変していることから、計画期間途中ではありますが、本戦略を改定することとしました。

**あきる野市の位置**

## (2)本経営戦略の計画期間について

中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むことができるよう、本経営戦略の計画期間は令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの10年間とします。

## (3)本経営戦略の位置付け

本市下水道事業の各種施策は、本市の最上位計画である「第2次あきる野市総合計画」に基づき実施しています。そのため、本経営戦略は、総合計画で掲げる本市の将来都市像を実現するための事業計画として位置付け、他の施策・計画等との整合を図りつつ策定します。